

## 2 全社環境マネジメントシステムの構築

九州電力は、全社において効率的かつ効果的な環境マネジメントシステムを構築することとしています。支店・発電所・電力所・営業所などその機能は、それぞれ大きく異なるため、環境マネジメントシステムの構築にあたっては、事業形態ごとにモデル事業所を選定し、ISO14001の認証を取得しました。その成果をもとにISO14001に準拠したシステムを作成し、全社に展開しています。

### 1 ISO14001の認証取得

1997年7月、松浦発電所(火力発電所)において、国内の電力会社で初めてISO14001の認証を取得しました。その後、原子力発電所、電力所、建設所(水力)で認証を取得し、さらに2002年度に佐賀営業所と長崎支店が認証を取得しました。これにより、モデル事業所での認証取得が完了しました。

#### ISO14001の認証取得事業所

| 事業所名      | 登録年月    |
|-----------|---------|
| 松浦発電所     | 1997年7月 |
| 川内原子力発電所  | 1999年3月 |
| 人吉電力所     | 2001年3月 |
| 小丸川発電所建設所 | 2001年8月 |
| 佐賀営業所     | 2002年6月 |
| 長崎支店      | 2002年7月 |

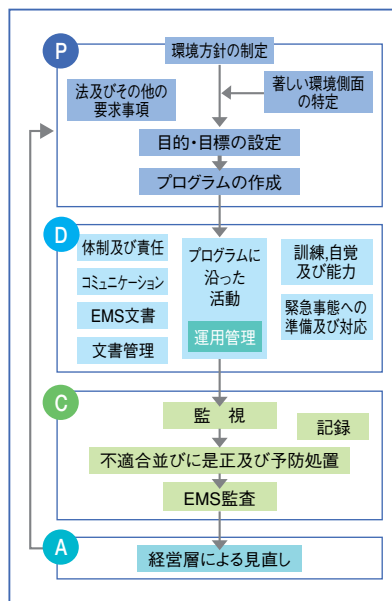
### 2 ISO準拠システムの全社展開

各事業所に導入するISO準拠システムは、PDCAサイクルを回しながら継続的に環境活動のレベルアップを図るものです。このシステムを的確に運用することで、環境に配慮した環境経営を確実に

かつ効果的に推進していくことができます。

ISO準拠システムを構築した事業所は、省エネ、ゼロエミッション活動などの環境活動について活動目標及び活動計画を定め、環境管理責任者による指導のもと、全所員が一丸となって環境活動を実践していきます。

#### 環境マネジメントシステム(EMS)の概要



#### ◎ISO準拠システムとは・・・

ISO14001規格の要求事項をすべて満足し、かつ事業所の実態に即した環境マネジメントシステムのことです。

ISO14001の認証取得と同レベルのシステムとなるように、事業形態ごとのモデル事業所での審査結果等を反映しています。

#### ISO準拠システムの構築状況

火力発電所については、2001年度までに松浦発電所を参考にしたISO準拠システムを全火力発電所で構築し、運用中です。

モデル事業所以外の、支店、営業所、電力所、原子力発電所等については、2002年4月から順次、構築を開始しており、2003年度までに、本店等を含む全事業所で構築を完了する予定です。

● 2002年度は、51事業所でISO準拠システムの構築を完了しました。

● 2003年度は、74事業所及び本店等でISO準拠システムを構築する予定です。



導入教育(飯塚営業所)

環境マネジメントシステム構築を開始する事業所では、全所員に対してISO14001規格を理解させ、円滑な環境マネジメントシステムの構築を行うために導入教育を行っています。

#### 社員への取り組み意識の啓発

環境マネジメントシステム構築とゼロエミッションについて、社員一人一人がその趣旨を十分に理解し、円滑に実行するための手引書として全社員に「環境ハンドブック」を配布しています。



「環境ハンドブック」

### 3 内部環境監査

各事業所の環境マネジメントシステムがISO14001規格に適合し、適切に運用、維持されていることを判断するため、定期的に内部環境監査を実施します。その結果や改善すべき課題について各事業所の長に報告することとしています。

この内部環境監査員を養成するために、ISO14001認証取得事業所及びISO準拠システム構築事業所の内部環境監査員を対象として、(株)九州アイ・エス・オー審査登録機構から社外講師を招いて内部環境監査員養成研修を実施しています。

2002年度には研修を7回実施し、210名の内部環境監査員を養成しました。2003年度は、第1回目の研修を6月に開催し、26人が受講し修了証が交付されました。2003年度は、約280人の内部環境監査員を養成するための研修(7回)を実施する予定です。



内部環境監査員養成研修風景

### 4 内・外部環境監査実績

環境監査には、ISO14001認証取得事業所において第三者の審査登録機関により行われる外部審査と、ISO準拠システム構築事

業所を含め、それぞれの事業所で社内的に行う内部環境監査があります。

2002年度は、小丸川発電所建設所をはじめ4事業所で外部審査が行われ、環境マネジメントシステムが適切に機能し運用されていることが確認されました。

また、ISO準拠システム構築事業所の内部環境監査は、15事業所で実施されましたがいずれの事業所もシステム構築後、最初の監査であったこともあり、環境管理基準に規定している手順自体の不備及び環境マネジメントシステムの理解不足からくる事務処理上の不備に関する指摘が目立ちました。

これらの指摘事項に対しては、各事業所において、定められた手順に従い、是正処置(手順の見直し等)を行うことで、環境マネジメントシステムの継続的な改善が図られています。

### 5 環境マネジメントシステム運用実績(事例:佐賀営業所)

モデル事業所としてISO14001の認証を取得した佐賀営業所は、2002年度に、①電力使用量削減、②ガソリン使用量削減、③古紙リサイクル、④事務用品使用量削減、等に取り組み、以下のとおり実績を上げています。

#### 電力使用量削減

##### ◇実施項目

- 昼休みの不要な照明の消灯

##### ■電力使用量削減

|       |          |
|-------|----------|
| 削減量目標 | 3,226kWh |
| 削減量実績 | 3,581kWh |
| 目標達成率 | 111%     |

#### ガソリン使用量削減

##### ◇実施項目

- 電気自動車の積極的利用促進
- エコドライブの推進
- 近距離移動時の自転車の利用促進(1km以内を基準とする)

##### ■ガソリン使用量削減

|       |        |
|-------|--------|
| 削減量目標 | 2,765ℓ |
| 削減量実績 | 4,892ℓ |
| 目標達成率 | 177%   |



活動風景(佐賀営業所)

#### 古紙リサイクル

##### ◇実施項目

- 事務所内で発生する古紙について分別・処理を行う

##### ■古紙リサイクル100%活動

|         |          |
|---------|----------|
| 古紙排出重量  | 12,786kg |
| リサイクル重量 | 12,786kg |
| リサイクル率  | 100%     |



活動風景(佐賀営業所)

#### 事務用品使用量削減

##### ◇実施項目

- 使用済みのA3・A4サイズのドッジファイル・レターファイルの集約・保管及び再使用

##### ■使用済ファイル再使用

|          |      |
|----------|------|
| 使用済ファイル数 | 600冊 |
| 再使用ファイル数 | 596冊 |
| 再使用率     | 99%  |